

令和4年度 松山市当初予算のポイント

予算編成方針

新型コロナウイルス感染症対策に引き続き万全を期すとともに、社会保障関係経費の増加や子育て・教育環境の充実、公共施設のマネジメントのほか、防災・減災対策等の財政需要の増加にも的確に対応する必要があるため、今後も厳しい財政運営が見込まれる。

令和4年度の予算編成に当たっては、ゼロベースで事業の総点検に一層注力するなど、持続可能な行財政基盤の整備を進めつつ、感染症から市民の健康を守り、経済を守るための対策を徹底するほか、第6次総合計画に掲げる将来都市像や公約の実現を力強く推し進める。

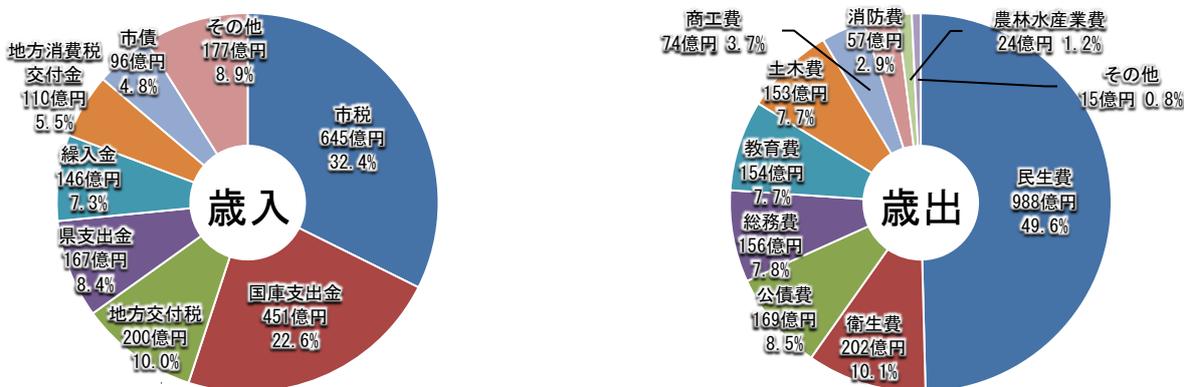
予算の規模

- ◆一般会計は、感染症対策や公約の実現に向けた取組みのほか、教育環境の整備や社会保障関係経費の増などにより、1,992億円と4年連続で過去最高を更新（前年度比45億円増）
- ◆全会計の総額は、4,100億円（前年度比107億円増）
- ◆全会計の市債残高は、3,029億円（前年度比90億円減）

<当初予算の内訳>

予算区分	予算額	前年度比	
		増減額	伸び率
一般会計	1,992億0,000万円	45億0,000万円	2.31%
特別会計	1,444億1,400万円	44億7,850万円	3.20%
企業会計	485億4,480万円	8億5,760万円	1.80%
合計	3,921億5,880万円	98億3,610万円	2.57%
公債管理会計	178億5,370万円	8億3,970万円	4.94%
総合計	4,100億1,250万円	106億7,580万円	2.67%

一般会計の内訳と特徴



歳入の主な増減

- ・地方交付税 200億円（前年度比 +23億円 +12.99%）
【増要因】交付見込額の増
- ・諸収入 89億円（前年度比 +23億円 +34.42%）
【増要因】物資共同購入事業（学校給食費の公会計化）による増
- ・市債 96億円（前年度比 △47億円 △32.94%）
【減要因】臨時財政対策債の減

歳出の主な増減

- ・教育費 154億円（前年度比 +16億円 +11.61%）
【増要因】物資共同購入事業や小学校施設マネジメント事業などによる増
- ・総務費 156億円（前年度比 +10億円 +6.88%）
【増要因】ふるさと納税推進事業や市議会議員選挙ほか4選挙などによる増
- ・農林水産業費 24億円（前年度比 △2億円 △9.13%）
【減要因】果樹流通施設整備事業完了による皆減

財政指標

- ◆市債依存度 4.80%（前年度比△2.52）【注】臨時財政対策債※を除くと 2.04%
- ◆公債費の伸び +0.05% ◆経常的経費の伸び +1.49%

※臨時財政対策債は、地方財政収支の不足額に対し、本来、地方交付税として配分されるべき地方の財源を、国の財源不足により地方債に振り替えるもので、その元利償還金については、全額が基準財政需要額に算入される。

【赤字は新規事業、緑字は拡充事業】

【事業の詳細は予算（案）概要を参照（該当ページを記載）】

新型コロナウイルス感染症対策関連事業

50事業 47億円規模

区分	予算規模	主な事業
①感染拡大の防止	34.8億円 (20事業)	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルスワクチン接種事業 24億1,634万9千円 P4 ●感染症対策事業[新型コロナウイルス感染症対策分] 6億4,050万5千円 P4 ●妊婦・乳児健康診査事業[不安を抱える妊婦への分娩前PCR検査事業分] 2,160万円 P4
②地域経済対策	6.7億円 (12事業)	<ul style="list-style-type: none"> ④中小企業資金貸付事業[市独自の無利子融資分] 4億8,040万円 P5 ④ニューノーマル対応促進事業 4,794万7千円 P5 ④ウィズコロナ雇用促進事業 2,885万円 P5 ●商店街等需要喚起支援事業 2,160万円 P5 ●コロナ対策経営・雇用支援事業 318万7千円 P5
③市民生活の支援とウィズコロナへの対応	5.5億円 (18事業)	<ul style="list-style-type: none"> ④SNS子ども子育て相談窓口事業 1,532万3千円 P7 ●新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業 4億1,944万8千円 P7 ④保育士等確保支援事業[ICT化補助事業分] 1,800万円 P8 ④学校・家庭・地域連携協力推進事業[パソコン購入分] 300万円 P7 ④電子市役所推進事業[新しい生活様式への対応分] 3,345万5千円 P7

市長公約関連事業 ～松山をつくる5つの柱～

170事業 211億円規模

区分	予算規模	主な事業
①子育て環境を充実し、子どもたちの未来を応援する松山をつくりまします	72.1億円 (45事業)	<ul style="list-style-type: none"> ④妊娠・出産支援事業 2,987万9千円 P13 ④児童クラブ室施設整備事業 5,956万2千円 P11 ④子育てひろば等支援事業 4,781万5千円 P11 ④障がい児相談窓口事業 4,874万4千円 P10 ④未来の「ふるさと松山」創造事業（次代に向けた特色ある学校づくり）2,000万円 P9
②誰もが自分らしく、いきいきと暮らせる松山をつくりまします	37.5億円 (32事業)	<ul style="list-style-type: none"> ④スポーティングシティまつやま推進事業 8,555万1千円 P14 ④社会体育振興事業 7,969万9千円 P14 ④ねりんピック愛顔のえひめ2023開催事業 1,243万2千円 P16 ④ことばのちからイベント事業 4,021万1千円 P14
③みんなで助け合い、安心して暮らせる松山をつくりまします	23.6億円 (35事業)	<ul style="list-style-type: none"> ④地域包括支援センター運営事業【介護】 7億4,985万8千円 P19 ④松山圏域消防指令センター整備事業 5億4,711万9千円 P18 ④防災ひとづくり地域創生事業 555万円 P18
④元気な産業を応援し、成長する松山をつくりまします	56.5億円 (27事業)	<ul style="list-style-type: none"> ④瀬戸内・松山観光ビジネス戦略事業 5,124万円 P23 ④観光WEBプロモーション事業 1,503万1千円 P23 ④流通販売促進事業 3,218万2千円 P24 ④まつやま農業未来投資事業 2,827万4千円 P24 ④国際観光客誘致促進事業 5,699万円 P23
⑤自分たちのまちに愛着や誇りを持ち、住み続けたい松山をつくりまします	21.1億円 (31事業)	<ul style="list-style-type: none"> ④市内企業脱炭素促進事業 431万5千円 P27 ④坂の上の雲ミュージアム施設管理運営事業[施設管理以外] 400万円 P26 ④三津浜地区活性化推進事業 1,302万円 P25 ④フィールドミュージアムアカデミー久谷カレッジ運営事業 200万円 P25 ④愛ランド里島構想推進事業 5,930万5千円 P25 ●市駅前広場整備事業 1億4,367万円 P26

その他の主な新規・拡充事業	<ul style="list-style-type: none"> ④ふれあい収集事業 101万5千円 P31 ④公民館施設マネジメント事業 6,265万1千円 P29 ④余土支所移転建替事業 370万円 P30 ④二之丸史跡庭園開園30周年記念事業 350万円 P31 ④動物愛護管理施設整備事業 1,600万円 P30
---------------	---

◆事務事業の見直し

ゼロベースで事業の総点検に注力 33事業 1.1億円規模

【詳細は予算(案)概要P84】